



廃墟となった巨大精神病院



セッション  
取り残された診療テープ

あなたは この映画でセッションを受ける。

# SESSION 9

usa films passport production david sakuro stephen gasperon  
paul goulden josh hicks peter millar nicolai sexton ol session 9  
screenplay by shawn curran cefc esmeranne walton  
music by gary nardino producer alexon  
story by cdm&max gottlieb ryan seaman brianne hogan matt hudson  
production designer kevin carroll director of photography uta wright  
executive producer john j. hughes john j. hughes  
produced by paul levitt worden actipro michael williams  
written by eric baxton stephen gasperon  
directed by eric baxton eric baxton

そこ  
**廃墟は実在する。戦慄のリアルスリラー!**



「ワンダーランド駅で」  
ブラッド・アンダーソン監督作品

2001年ベネチア国際映画祭特別招待作品  
2001年エジンバラ映画祭正式出品作品

監督・脚本:ブラッド・アンダーソン「ワンダーランド駅で」/ピーター・ミューラン「マイ・ネーム・イズ・ジョー」  
デヴィッド・カルソン「ブルー・オブ・ライフ」

2001年/アメリカ映画/シネスコ/100分/SRD 配給:アムースピクチャーズ

© 2001 October Films, Inc. All rights reserved. USA FILMS PASSPORT PRODUCTIONS Little Magic

# セッション9

廃墟体験サイト: [www.amuse-pictures.com/session9](http://www.amuse-pictures.com/session9)



# 北米一恐ろしい実在の廃墟、 ダンバース精神病院で起こった 真の恐怖体験とは？

廃墟にはあなたの知らない自分がある…。この心理的恐怖にあなたの精神はゆっくりと、そして確実に侵されていく。

目の前に広がる漆黒の闇、人体に危険を及ぼすアスベストの粉塵、密室に眠んだ患者たちの苦悩の記憶と痕跡…廃墟に足を踏み入れた誰もが、鳥肌がたつような恐怖を感じずにはいられなくなる。「セッション9」は、北米一美しく恐ろしい廃墟スポットとしてWEBサイトでも数多く紹介されている世界的に有名なダンバース精神病院跡地を使って撮影された。会話に出てくる様々な事件や治療方法もすべて事実に基づいており、従来の恐怖映画とは一線を画した全く新しいリアルスリラーとして全米で大絶賛された。ゴーストや悪魔といったオカルトでも、血しびきが飛びそうなスプラッターでもない、現代人にとつてのリアルな恐怖とは一体何なのか？精神病院の巨大廃墟を巡る未体験恐怖はあなた自身さえ気づいていない心の暗部を呼び覚ます。これは誰もが体験しうる現代の恐怖物語だ。



22年前のクリスマスイブ、患者No.444に何が起こったのか？  
そして男たちが体験した恐怖とは？

19世紀に建てられ、今や巨大な廃墟となったダンバース精神病院。かつて2400人を収容したゴシック様式の建物にはショック療法やロボトミーといった非人道的な治療を受けた患者たちの暗い記憶が凝っていた。そこへ改修工事前のアスベスト(石綿)除去のために5人の男たちが訪れる。作業を進めるうちに、彼らの一人が取り残された多重人格患者の診療テープを見つける。22年前のクリスマスイブに患者No.444に何が起こったのか？アスベストの粉塵のごとく、目に見えぬ恐怖に侵されていく男たち…。彼らが体験した壮絶なる恐怖とは一体？



## SESSION 9

### 警告

この映画は、観る人の心理状態を映し出し、それを倍加させる写し鏡のような作用があります。精神的に不安定な状態の場合は、心してご鑑賞下さい。

### セッション9

監督:脚本:ブラッド・アンダーソン(ワンダーランド駅) / キャスト:デヴィッド・カールソン / ビーター・ミラン 2001年/アメリカ映画/100分/SRD 配給:アムーズピクチャーズ [www.amuse-pictures.com/session9](http://www.amuse-pictures.com/session9)

#### 貴志祐介さん

(作家 / 「黒い家」)  
この精神の廃墟の中で、恐怖はアスベストとともに漂い、憑依する。息苦しさは肺病が締めつけられる映画だ。

#### 小林伸一郎さん

(写真家 / 写真集「廃墟漂流」・DVD「廃墟巡礼-北海道」)  
長い沈黙から蘇る必滅の予感。込み上げてくる恐怖を実在の廃墟が最高に演じている。

#### サエキけんぞうさん

(ミュージシャン / 作曲家)  
リアルだが、しかし透明感のある。実は斬新な映像感覚が隠れている傑作スリラー。

#### D[di:]さん

(作家 / 「キぐるみ」)  
晴天たどるのに窓をたたく強風、色濃い影、始めはそんなつかみどころのない凄然とした恐怖でした。

#### 石井康太さん

(やるせなす)  
どうも石井ちゃんです!! 昔僕は寝ているおばあちゃんの入れ歯をこっそり盗みました。その時の10倍のスリルです!

#### 斎藤環さん

(精神科医)  
この場所では、「関係」こそが幽霊よりも恐ろしい。

#### 山本英夫さん

(漫画家 / 殺し屋1)  
精神病院というタブーな世界を、ビビらず規制なく真正面から描いているので、怖さもストレートに伝わってきた。

#### 中村豪さん

(やるせなす)  
チープな方程式を使う事なくたんたんとリアルな恐怖をうえつけていく体の底に何かが残る映画だ。

知ってて?

実は世間は

# 空前の廃墟ブーム!!

なのです。

ほら、こんなに関連モノが!

### 【廃墟漂流】

写真家の小林伸一郎氏が全国の廃墟を撮影した「廃墟写真集」(マガジンハウス 3500円)

### 【廃墟の歩き方~探索篇~】

全国に点在する廃墟を紹介している「廃墟ガイドブック」これで迷わず廃墟へGO!(イースト・プレス 1500円)

### 【廃墟巡礼~北海道~】

北海道に点在する廃墟をデジタルハイビジョン撮影したDVD。幻想的な音楽が付けられた「癒し系廃墟」(大映 3800円)

### 【戦慄迷宮~「運命の扉」篇~】

国内にあった宿泊施設を閉鎖し「廃墟の病院」をコンセプトに作られた世界一長いお化け屋敷。休日には長蛇の列を作る「リアル廃墟」(富士急ハイランド 入場券+500円)

…そして極めつけ「廃墟スリラームービー」

**【セッション9】**  
**7/6(土)~19(金)**

★モーニング&レイトショー(11:10/20:20)★

扇町ミュージアムスクエア

☎06-6361-0088 / [www.oms.gr.jp](http://www.oms.gr.jp)